



3. 2 (1) に記載する者を会計監査人の候補者とした理由

監査法人 A&A パートナーズが当社の事業規模に適した会計監査人としての専門性、独立性、経済性および監査品質の確保、監査計画および監査体制の適切性を有し、会計監査が適正かつ妥当に行われることを確保する体制を備えているものと判断したためであります。

4. 退任する会計監査人の直近における就任年月日

平成 30 年 3 月 23 日

5. 退任する会計監査人が直近 3 年間に作成した監査報告書等における意見等

該当事項はありません。

6. 異動の決定または異動に至った理由および経緯

当社の会計監査人である EY 新日本有限責任監査法人は、平成 31 年 3 月 26 日開催予定の第 36 回定時株主総会の終結の時をもって任期満了となります。監査役会は、当社の事業規模に適した監査対応と監査費用の相当性について、以前より、他の監査法人と比較検討してまいりましたが、今般、現会計監査人の監査継続年数が 16 年と長期にわたること並びに監査報酬の改定に鑑み、これを契機として上記 3. の理由により、その後任として新たに監査法人 A&A パートナーズを会計監査人として選任するものであります。

7. 6. の理由および経緯に対する監査報告書等の記載事項に係る退任する会計監査人の意見

現会計監査人から以下の意見をいただいております。

「6. 異動の決定または異動に至った理由および経緯」につきましては、監査報酬に関し双方協議したが合意に至らなかったため、と会社から説明を受けております。

以 上